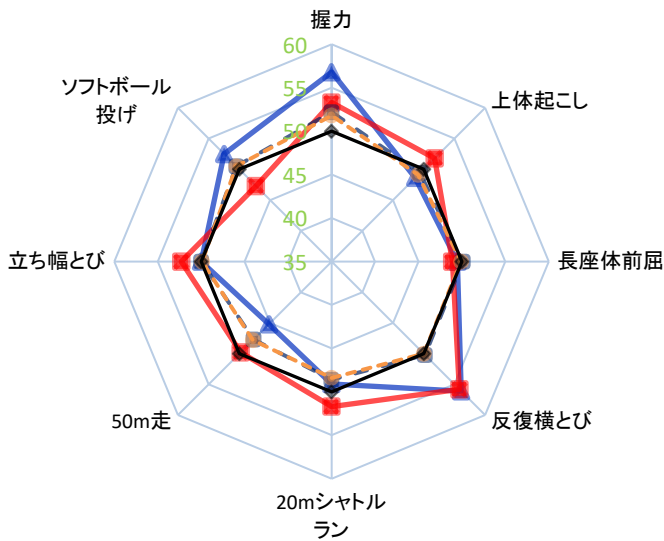


■ 江差町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数38名、中学校2校・生徒数42名)

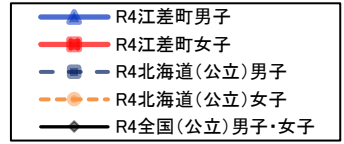
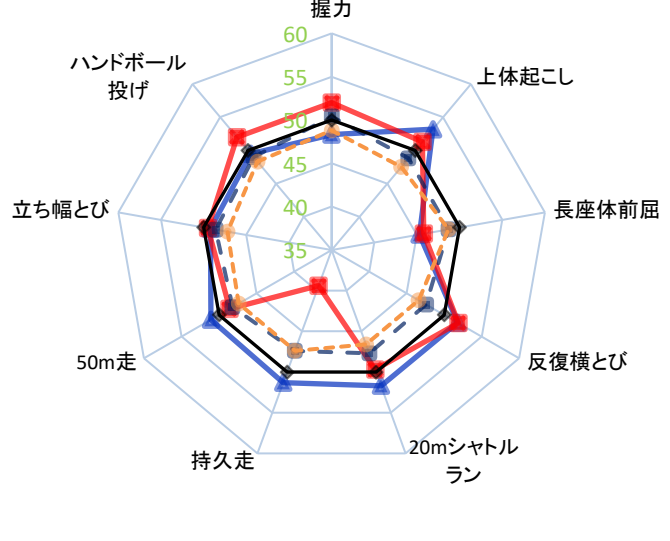
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

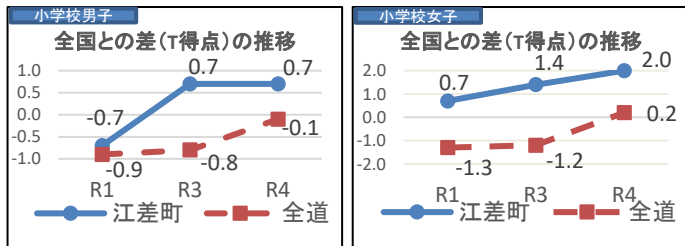
【小学校】



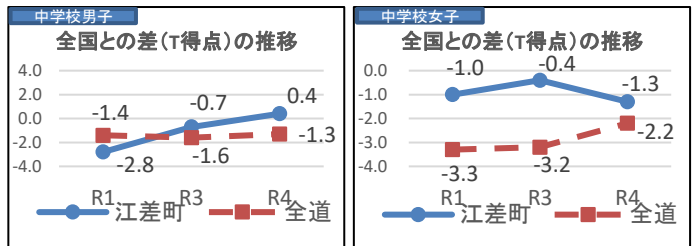
【中学校】



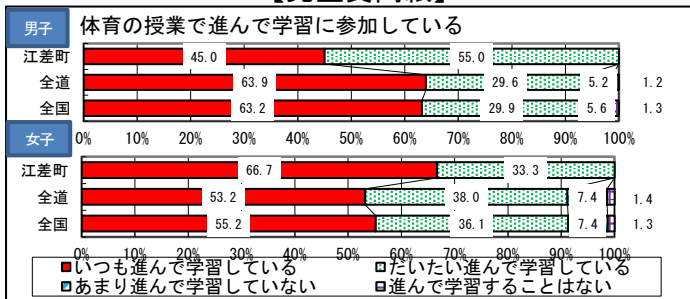
【小学校の全国との差(T得点)の推移】



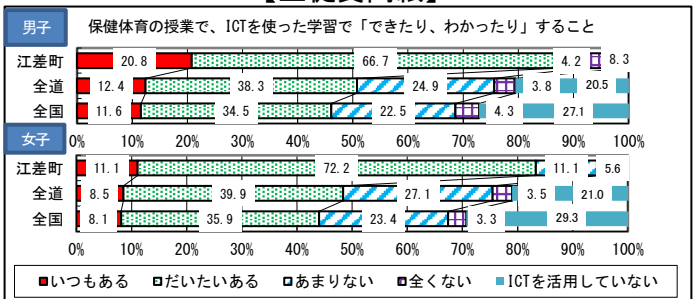
【中学校の全国との差(T得点)の推移】



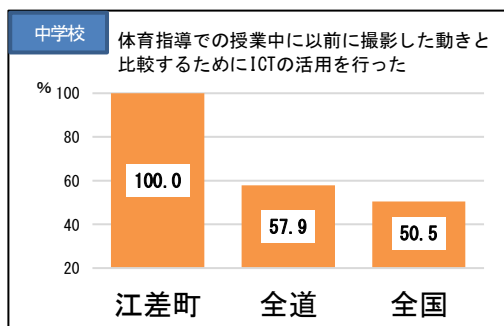
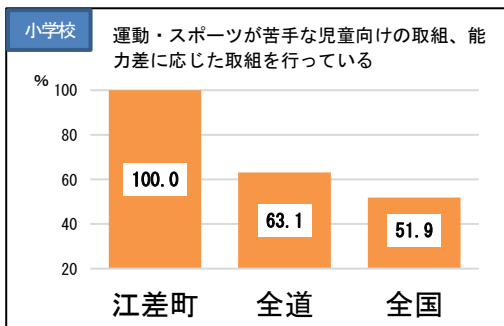
【児童質問紙】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
町内の全ての小学校において、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や能力差に応じた取組を行ったことにより、進んで学習していると肯定的に回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
町内の全ての中学校において、体育指導での授業中に以前に撮影した動きと比較するためにICTの活用を行ったことにより、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」と肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【江差町の体力向上策】

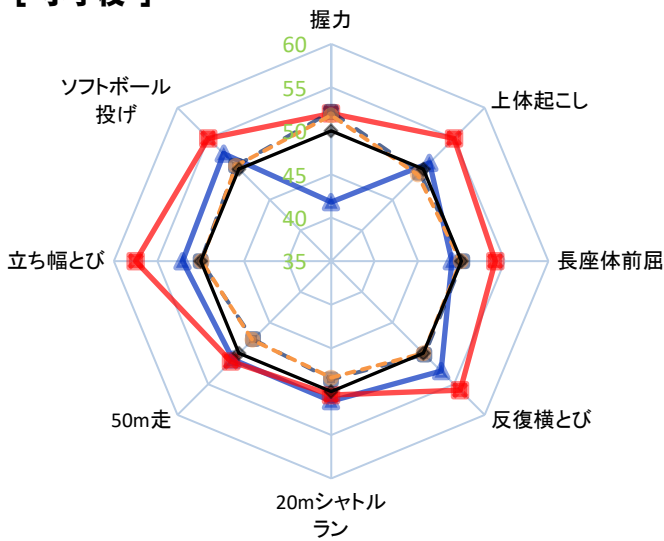
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を活用した、「一校一実践」の取組
- 「早寝、早起き、朝ごはん」運動の推進及びデジタルメディア使用時間の縮小を通じた、児童生徒の望ましい生活リズムの育成
- 「夏休みスイミングスクール」や「冬休みスキーレッスン」等の児童生徒がスポーツに親しむ環境の充実

■ 上ノ国町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数30名、中学校1校・生徒数20名)

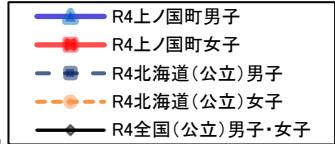
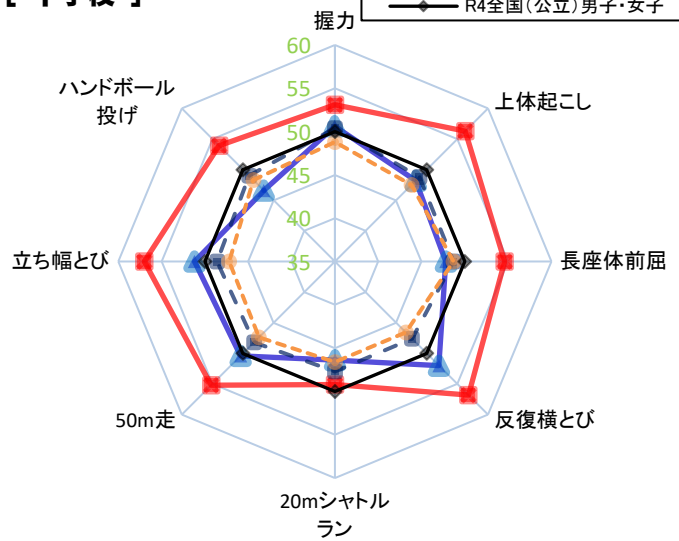
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

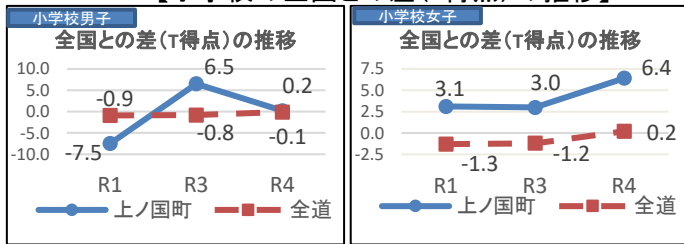
【小学校】



【中学校】



【小学校の全国との差(T得点)の推移】



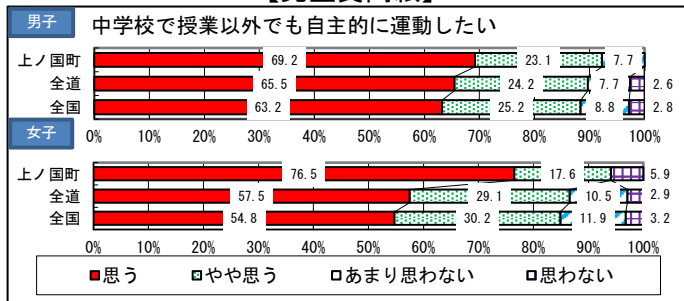
【中学校の体力合計点総合評価AB層-DE層】

性別	AB	DE	AB-DE
上ノ国町	40.0	20.0	20.0
全道	24.8	40.9	▲ 16.1
全国	31.4	33.5	▲ 2.1

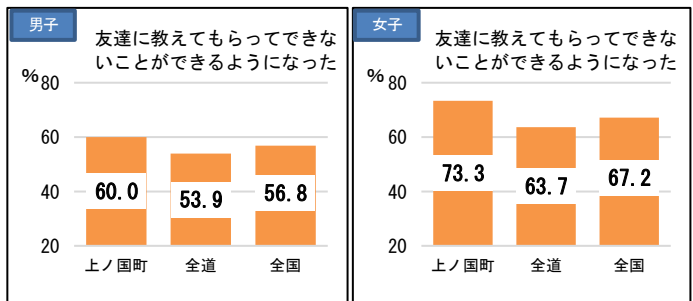
性別	AB	DE	AB-DE
上ノ国町	64.3	0.0	64.3
全道	40.2	28.5	11.7
全国	53.6	18.1	35.5

上ノ国町の状況		上ノ国町の状況	
全国との差	22.1	全国との差	28.8
全道との差	36.1	全道との差	52.6

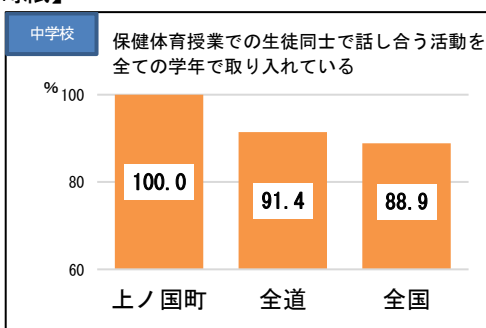
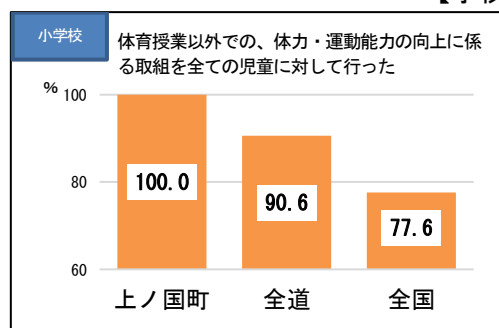
【児童質問紙】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
町内の全ての小学校において、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、中学校で授業以外でも自主的に運動したいと思うと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
中学校において、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、友達に教えてもらってできないことができるようになったと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【上ノ国町の体力向上策】

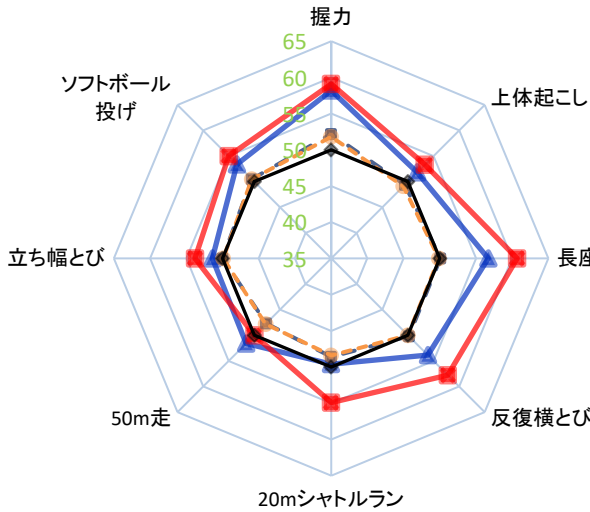
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果などに基づく、一層の体力向上を図る、授業づくりの推進
- スポーツセンターを拠点とした健康・体力づくり及び、スポーツ活動の推進

■ 厚沢部町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数32名、中学校1校・生徒数19名)

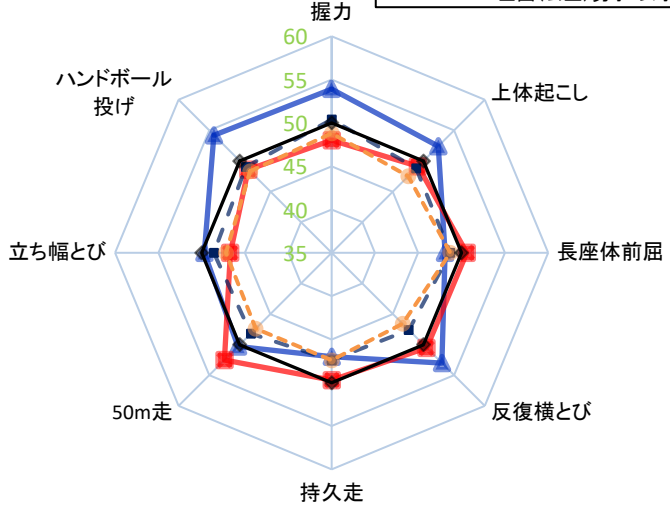
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

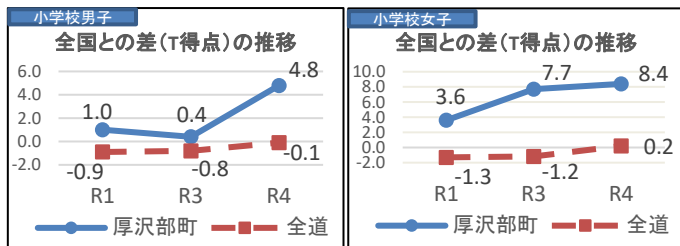
【小学校】



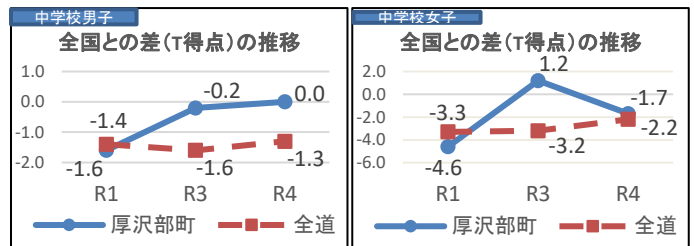
【中学校】



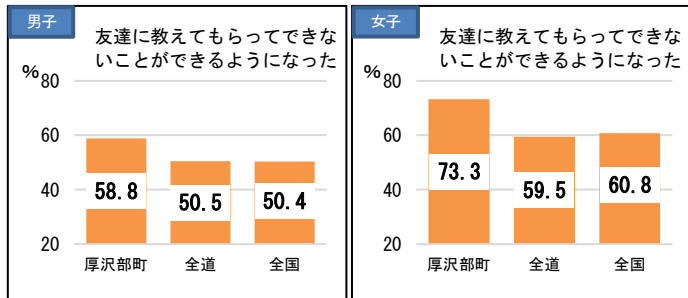
【小学校の全国との差(T得点)の推移】



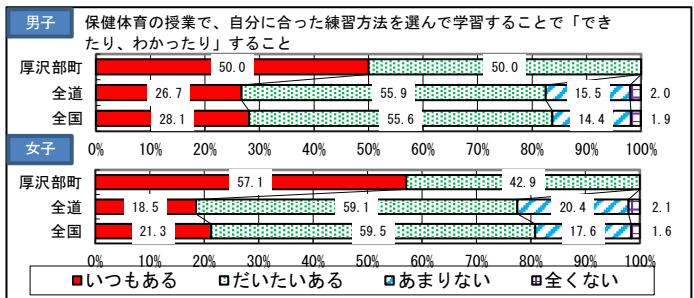
【中学校の全国との差(T得点)の推移】



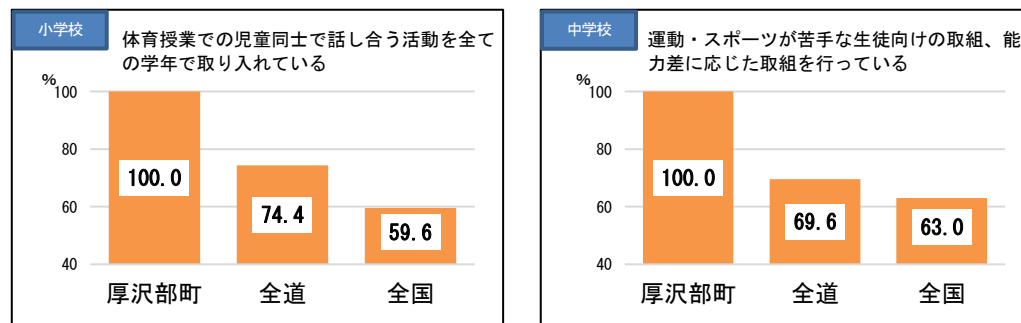
【児童質問紙】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
町内の全ての小学校において、体育授業での児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、友達に教えてもらってできないことができるようになったと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
中学校において、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、保健体育の授業で、自分に合った練習方法を選んで学習することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【厚沢部町の体力向上策】

- 学習指導要領に基づいた各学校の体力向上に係る、取組の推進
- 小学校体育科における教員の指導力向上を図るため、体育専科教員による巡回指導の実施
- 「スイミングスクール」や「スキー教室」等の子どもがスポーツに親しむ取組の推進

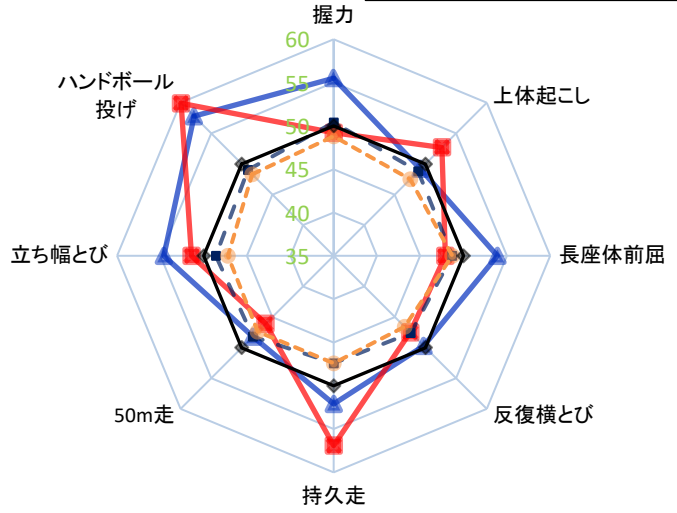
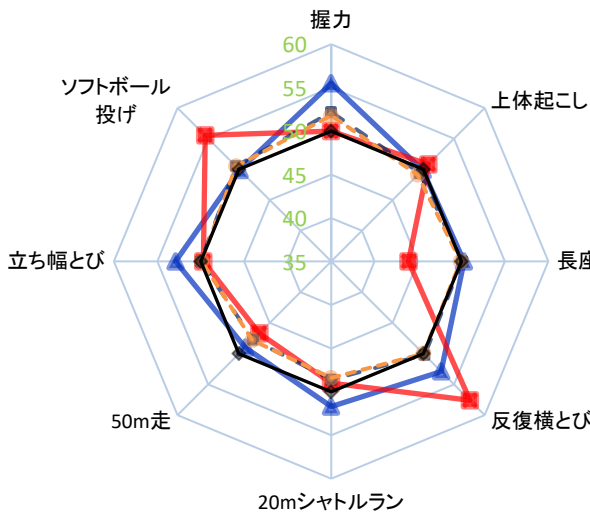
■ 乙部町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数23名、中学校1校・生徒数10名)

【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

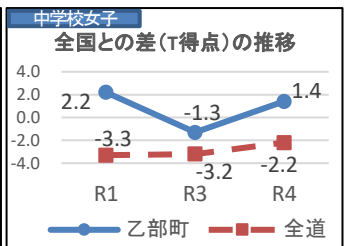
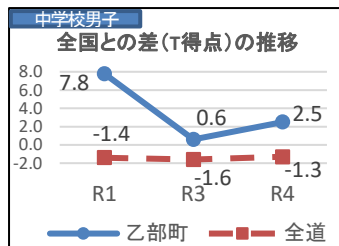
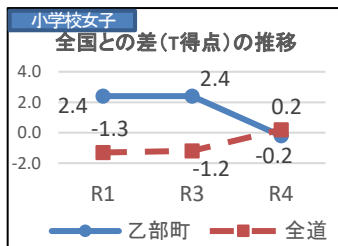
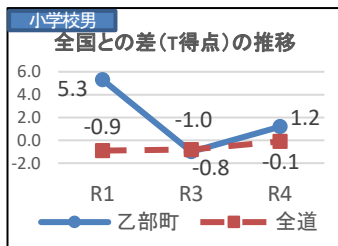
【小学校】

【中学校】



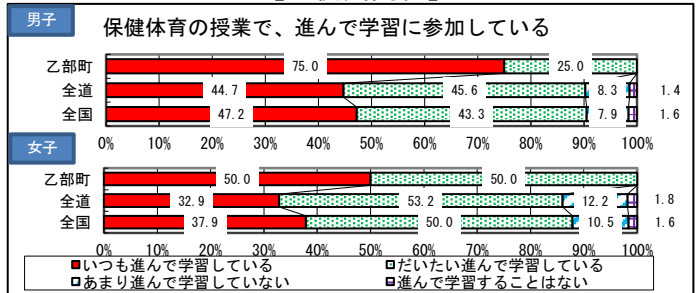
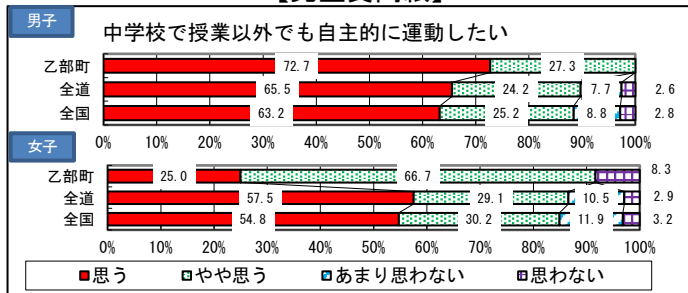
【小学校の全国との差(T得点)の推移】

【中学校の全国との差(T得点)の推移】

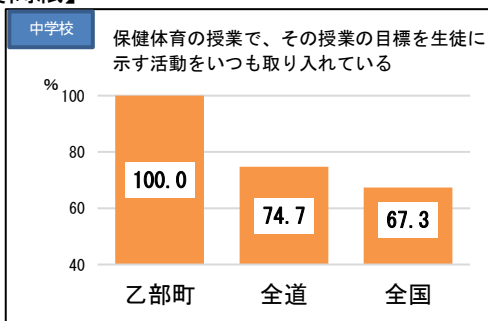
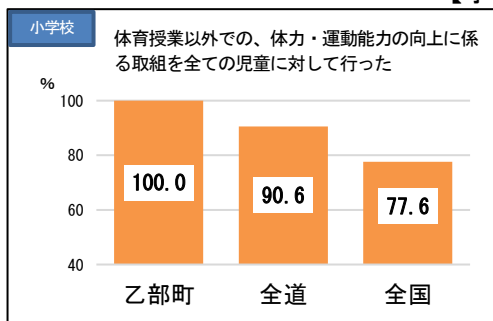


【児童質問紙】

【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
町内の全ての小学校において、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、中学校で授業以外でも自主的に運動したいと思うと肯定的に回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
中学校において、主体的な学習へつながるよう、体育授業で目標を提示することをいつも取り入れたことにより、体育の授業で進んで学習に参加していると肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【乙部町の体力向上策】

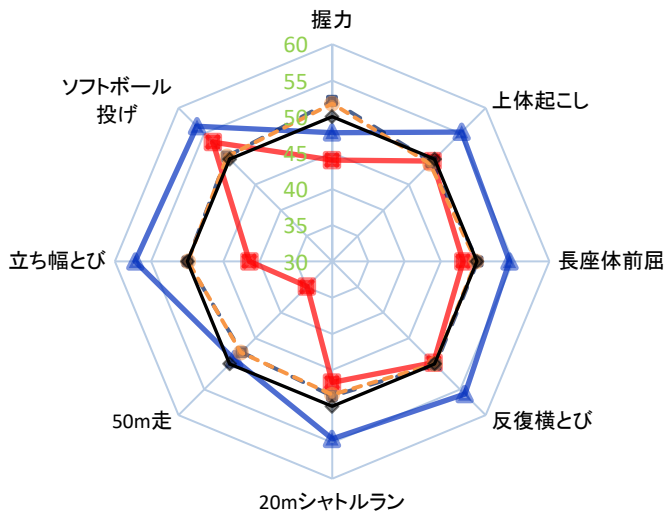
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの結果を踏まえた、学校全体での体力向上の取組の推進
- スポーツ少年団活動の奨励と、「水泳教室」や「スキー教室」などの社会教育事業の推進
- 家庭と連携を図った生活習慣の改善と児童生徒が目標を立てて取り組む体力づくりの推進

■ 奥尻町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数10名、中学校1校・生徒数11名)

【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

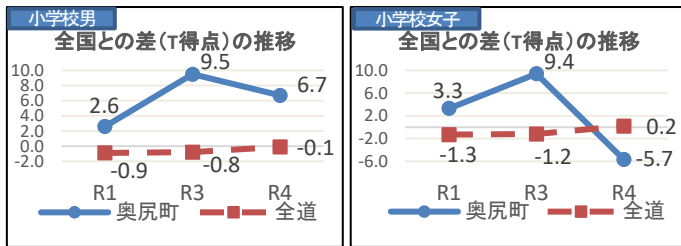
【小学校】



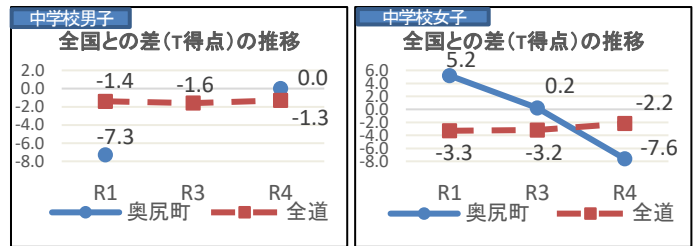
【中学校】



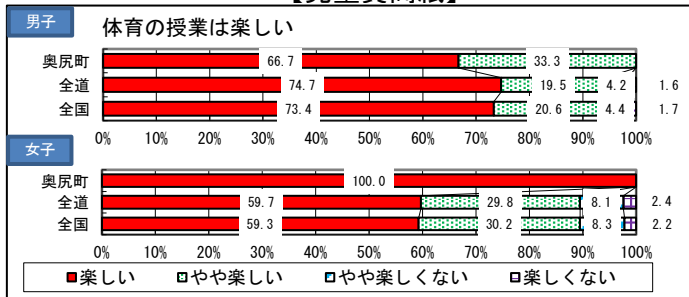
【小学校の全国との差(T得点)の推移】



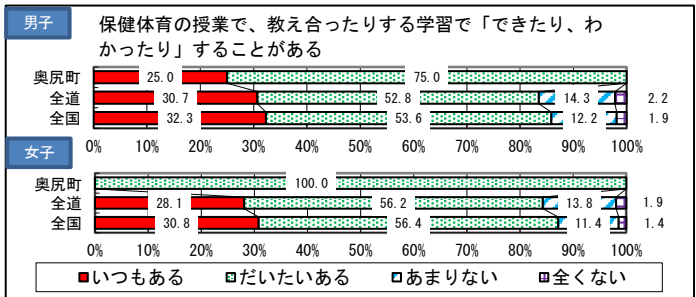
【中学校の全国との差(T得点)の推移】



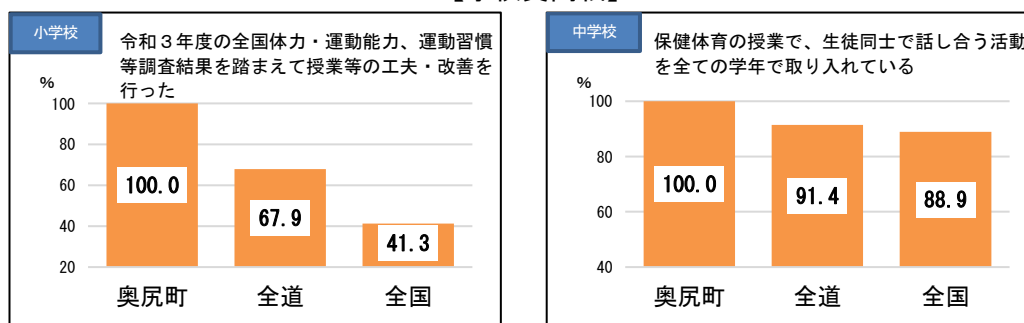
【児童質問紙】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
町内の全ての小学校において、調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業は楽しいと肯定的に回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
中学校において、体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、友達と教え合ったりすることでできたり、わかったりすることがあると肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【奥尻町の体力向上策】

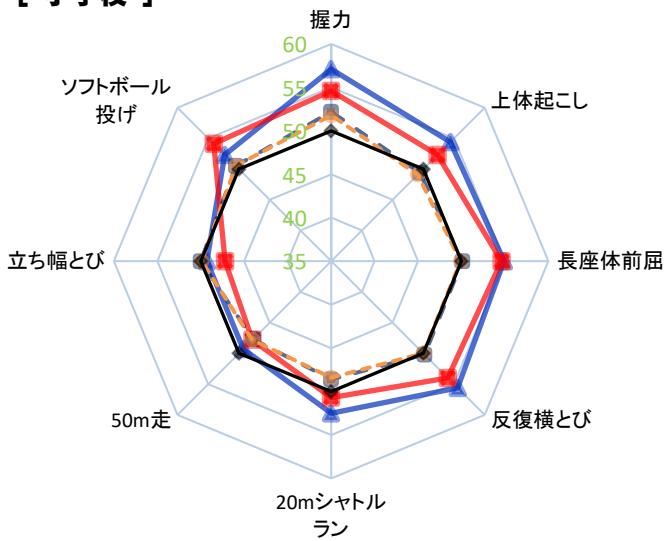
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの結果を踏まえた、社会教育との協働による青少年の心身の健やかな成長を目的とした活動の推進
- どさん子元気アップチャレンジ等の児童の体力向上に係る取組や町独自のスポーツ振興事業の推進

■ 今金町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数38名、中学校1校・生徒数28名)

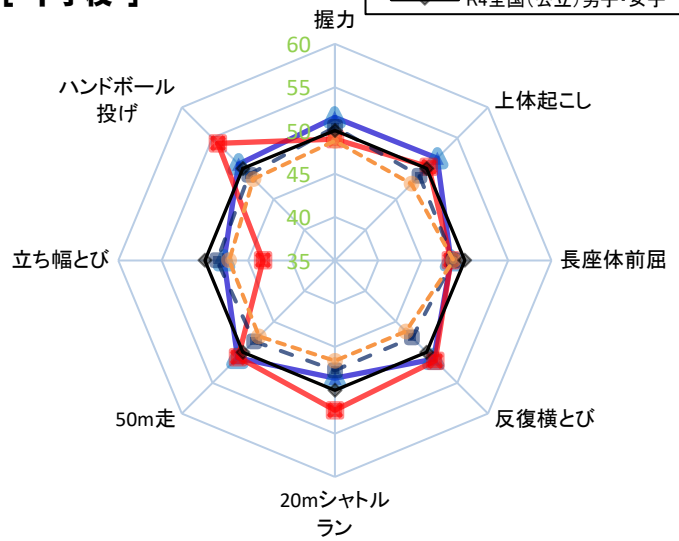
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

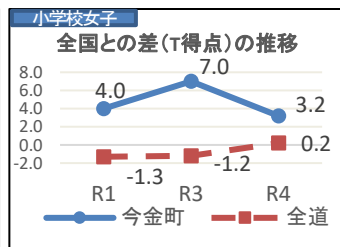
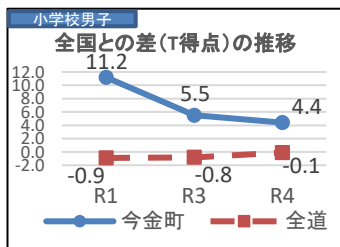
【小学校】



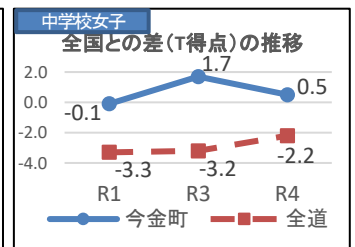
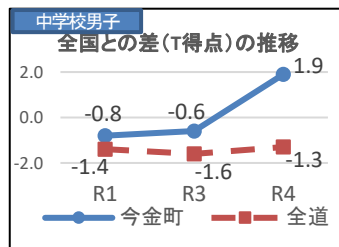
【中学校】



【小学校の全国との差(T得点)の推移】



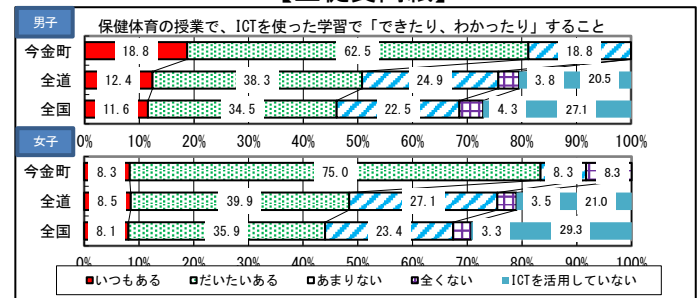
【中学校の全国との差(T得点)の推移】



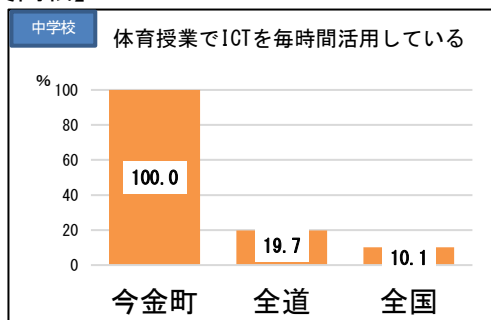
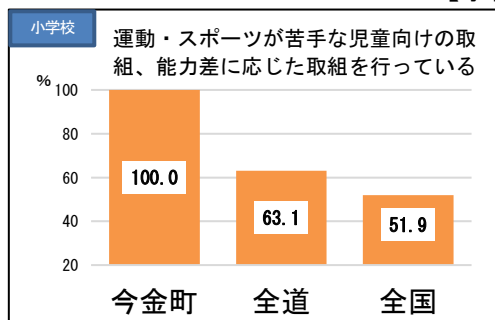
【小学校の体力合計点総合評価AB層-DE層】

性別	AB	DE	AB-DE
男子			
今金町	43.8	31.3	12.5
全道	31.3	37.9	▲6.6
全国	30.7	37.0	▲6.3
今金町の状況			
全国との差	全道との差		
18.8	19.1		
女子			
今金町	45.5	4.5	41.0
全道	38.9	29.4	9.5
全国	37.1	28.9	8.2
今金町の状況			
全国との差	全道との差		
32.8	31.5		

【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
町内の全ての小学校において、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や能力差に応じた取組を行ったことにより、体力下位層の児童数が減少し、体力上位層と体力下位層の割合の差が全国及び全道の割合を上回ったと考えられる。

<中学校>
中学校において、生徒の課題発見につながるようするなど、体育授業でICTを毎時間活用したことにより、ICTを活用してできたりわかったりすることがあると肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【今金町の体力向上策】

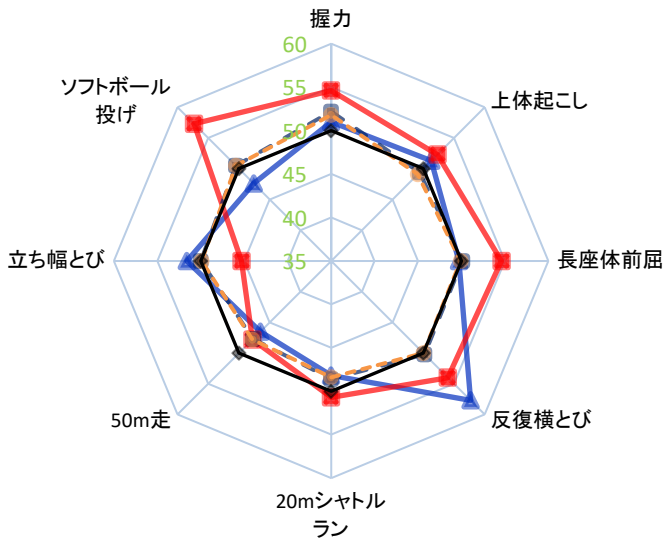
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの結果分析を踏まえた、どさん子元気アップチャレンジや中学校教員による小学校への乗り入れ授業の実施など児童生徒の体力向上に係る取組の推進
- スポーツ少年団と連携した研修会や社会教育を軸とした町独自のスポーツ振興事業の推進

■ せたな町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数37名、中学校3校・生徒数50名)

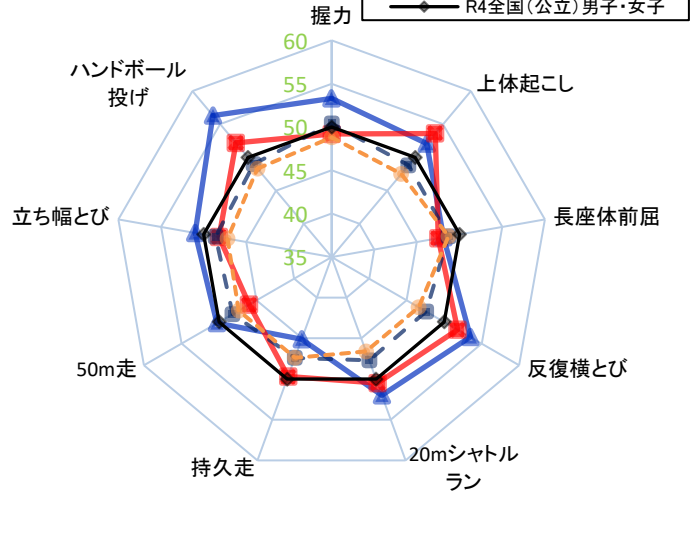
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

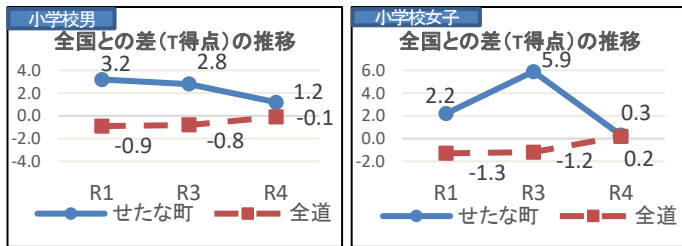
【小学校】



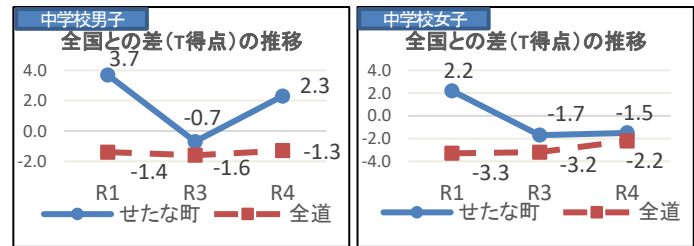
【中学校】



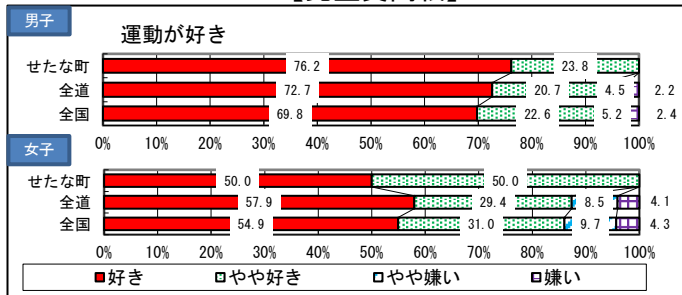
【小学校の全国との差(T得点)の推移】



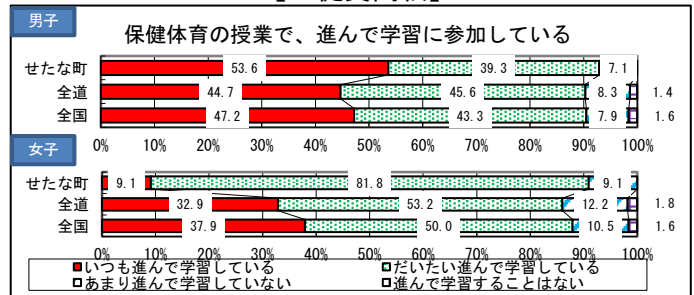
【中学校の全国との差(T得点)の推移】



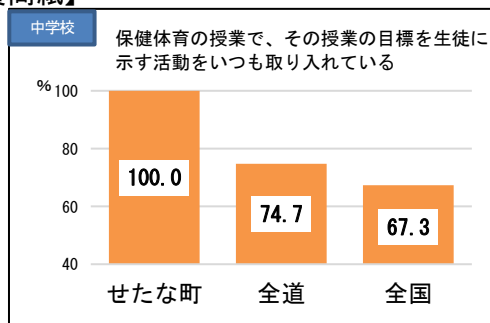
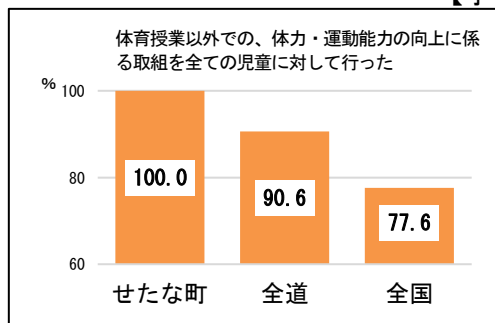
【児童質問紙】



【生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
町内の全ての小学校において、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、運動が好きと肯定的に回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
町内の全ての中学校において、主体的な学習へつながるよう、体育授業で目標を提示することをいつも取り入れたことにより、進んで学習していると肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【せたな町の体力向上策】

- どんさん元気アップチャレンジや町教委主催の「子ども体力チャレンジ祭り」などの児童の体力向上に係る取組の推進
- 学校とスポーツ少年団が連携した実技教室など、運動能力のレベルアップに関わる学習機会の提供